



源氏物語を読む

～談山神社 宮司 長岡千尋氏が見る源氏物語～

今年の1月から源氏物語の朗読会を始めましたが、想像以上に有意義なひと時となりました。古が、今身近なものになり、日本人の心の源泉を辿るようです。来る3月14日の源氏物語の朗読会には、古事記や日本書紀また万葉集や源氏物語などの研究を通して日本人の精神性の研究をされてる談山神社の宮司様、長岡千尋氏に来ていただき、源氏物語の時代背景、現代における意味性についてお話を伺えます。

長岡宮司様は、大化改新がおきた談山神社をお守り氏、国文学に新たな礎を築いた民俗学の学者 折口信夫博士の研究会や、短歌指導をされており、歴史が今にどのようにつながっているのか貴重なお話が聞ける機会です。

お話の後は、源氏物語にちなんだお食事の会も開催致します(12名限定)

お話 : 談山神社 宮司 長岡 千尋 さま (ながおか せんじ)

談山神社は桜井市多武峰にある神社で大化改新の発端の地で歴史のある神社です。また蹴鞠でも有名です。

日時 : 2017年3月14日(火)

10時～ 源氏物語朗読(空蝉の段)

宮司様のお話

12時～ お食事

参加費 : ¥1,000 (お話のみ)

お食事付 : ¥4,500 (12名限定)

場所 : 奈良県桜井市初瀬771

『源氏物語』

問合申込 : mail genji@yamatoyakuzen.com

tel 0744-57-9038

